

一般会計における中長期の財政収支見通し（一般財源等ベース）

（単位：億円）

年度		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
一般財源等必要額	扶助費	1,491	1,539	1,588	1,639	1,691	1,745	1,801	1,859	1,918	1,979
	繰出金（法非適）	525	572	623	679	740	807	880	959	1,045	1,139
	その他	1,893	1,980	1,908	1,908	1,908	1,908	1,908	1,908	1,908	1,908
	計	3,909	4,091	4,119	4,226	4,339	4,460	4,589	4,726	4,871	5,026

財源不足見込額
155億円

財源不足見込額
278億円

財源不足見込額
318億円

21年度と比べると
1,117億円もの財源が
新たに必要

収支見通しの見込み方

平成21～23年度歳出合計については、「一般会計における中期財政収支見通し（平成21年10月試算）」の数値を用いた。

扶助費，繰出金（法非適）については，少子高齢化の進行に伴い，今後も増加が見込まれるため，平成11～20年度の平均増加率を基に算出した。

その他の経費については，新規財政需要は行財政改革の取組による財源捻出で対応することとし，平成24年度以降については，平成23年度と同額とした。

繰出金（法非適）…地方公営企業法適用企業以外の特別会計（国民健康保険事業会計，後期高齢者医療事業会計，介護保険事業会計など）への繰出金